

検出器カセットの構造案

2006 年 9 月 5 日 内一 / 2007 年 1 月 17 日 更新

1. はじめに

検出器カセットの構造について検討する。入るものは以下の通りである。

検出器、ZIF ソケット、ボード、ヒートシンク、ケーブル、スタンド、カセット

2. 検出器カセットの構造

検出器 + ZIF ソケット + ボード + ヒートシンク 27.5 mm

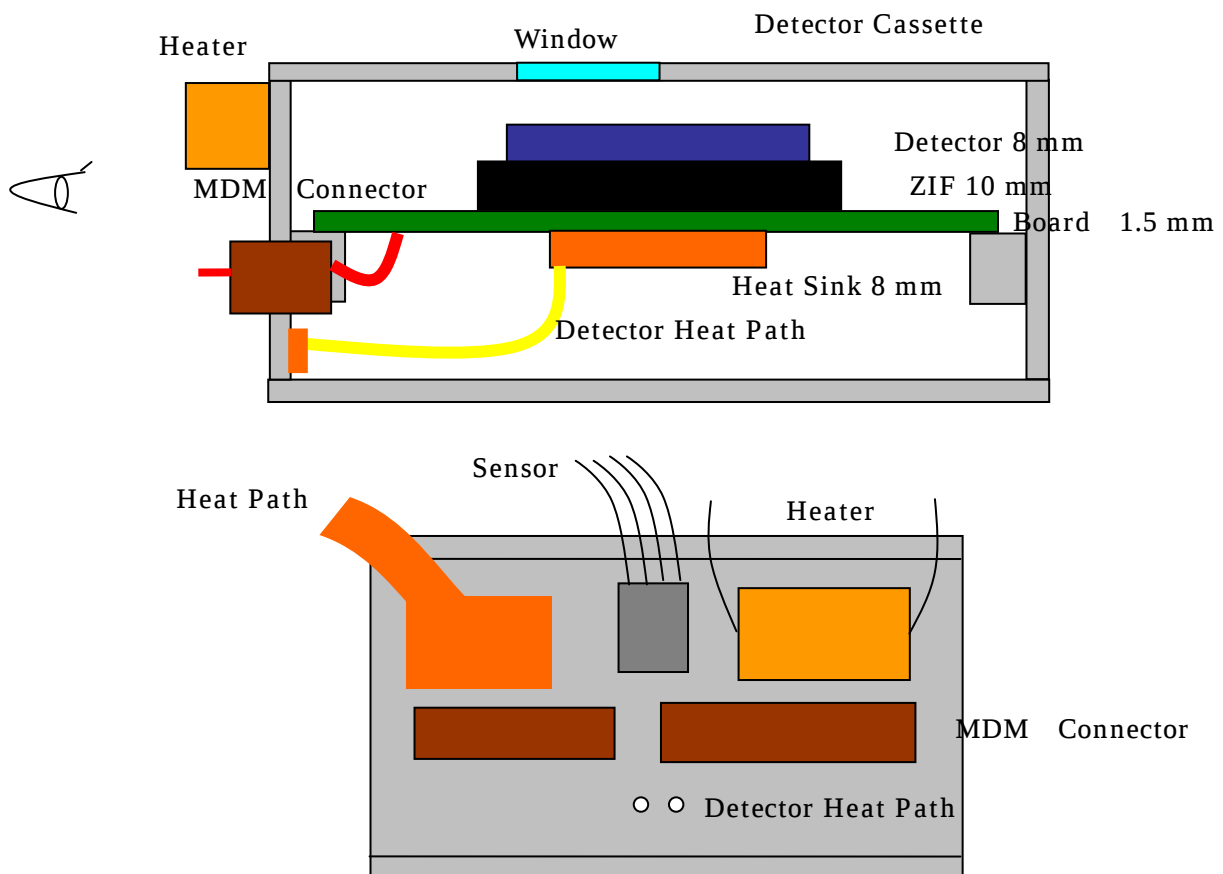


図 1 検出器カセット断面図（上）と MDM コネクタ面（下）



図 検出器カセット本体部 （ウインドウ方向から見た図）

3. 検討事項

- ・ 熱収支計算（ケーブル・ボード支持部・輻射による熱流入、熱バスの太さ、ヒータの発熱量）
- ・ 組み上げに問題がないか。
- ・ 検出器ボックスは熱絶縁するか